

柳谷中学校平成19年度卒業生同窓会

平成30年初春を迎えたばかりの1月2日、標記の同窓会を行いました。最大の目的は、タイムカプセルを取り出すことです。小学校玄関（かつては中学校の玄関でもあった）に設置されたこの門柱は、平成19年度に柳中を卒業した7名（男子3名、女子4名）によって作られたものです。この柱の底にタイムカプセルが埋め込まれており、そのときの予定では、彼らが20歳になったときに開封するとしていたらしいのですが・・・。予定は過ぎていますが、卒業後10年目にあたる今年こそ開封しよう！、いやしなければ！と、お節介な柳谷小校長（以下、OS校長と表記します）が働きかけてこの日を迎えたのです。



午前9時過ぎに中津出身のUさんがやってきました。見知らぬOS校長と対面し、いささか緊張しているようです。その後次々と参加者が集まってくるのですが、なかなか肝腎の方・・・当時の学級担任のN先生がいらっしゃいません。やきもきしていると、「いや～柳谷、こんなに遠かったっけ!？」と定刻ちょうどに到着されました。とりあえず一安心。



最初に開会セレモニーを（旧）中学校職員室で行いました。

余談ですが、職員室というと中学生の時には入るのがためらわれたかもしれませんが、今は小会議室になっています。閉校した柳井川・西谷・中津小学校のアルバムを置いていますので、ご覧になりたい方は、ぜひお越しください。



話を戻します。まずOS校長が趣旨説明と会の流れを説明した後、正月2日にも拘わらず来てくださったW校長先生、学級担任のN先生、教務主任のS先生からそれぞれにご挨拶をいただきました。ユーモア溢れるスピーチに、卒業生の顔もほころんできました。その後、卒業生一人一人が近況を報告しました。3人の恩師もその成長ぶりに感激しているようでした。



セレモニー後、いよいよメインイベントであるタイムカプセルの取り出し作業ため、玄関へ移動します。まずは柱を固定しているボルトを、参加者で最も長身の、柳井川出身のHくんを外してもらいました。そしてゆっくりと柱を倒します。柱の底にみんなの視線が集まります。

そこで「ないぞ！」という誰かの声！ 一瞬、みんなの表情がこわばりました。しかし、よく見ると板材で蓋が取り付けられていることがわかり、一同安心！ ところがその蓋はねじ釘で4隅がしっかりと固定されています。



電動ドライバーを持ってきて、一人1箇所ずつねじ釘を抜いてもらいます（写真は柳井川出身のYさん）。

そして蓋を取り外すと、中にあるタイムカプセルが見えました。カプセルといっても、「梅酒などを漬ける瓶」です。柳谷らしいなあと感心して見ていましたが、残念なことに割れています。ケガをしないように少しずつ取り出していきます・・・というようなことを経て、中学校卒業前に書いた自分の作文や思い出の品と10年ぶりに再会することになりました。

作文や写真はラミネートされていたので、紙の劣化や黄ばみなどはありません。汚れをぬぐって再び（旧）中学校職員室へ。

一人ずつ自分の作文を読み、披露しました。欠席者の作文も、事前に了解を得ていたので、友達に代読してもらいました。聞きながら頷いたり、笑ったり、感慨にふけったりする時間でした。中津出身のNくんは自分が書いた作文なのに「(字が乱雑で) 読めん！」というようなユーモラスなシーンもありました。

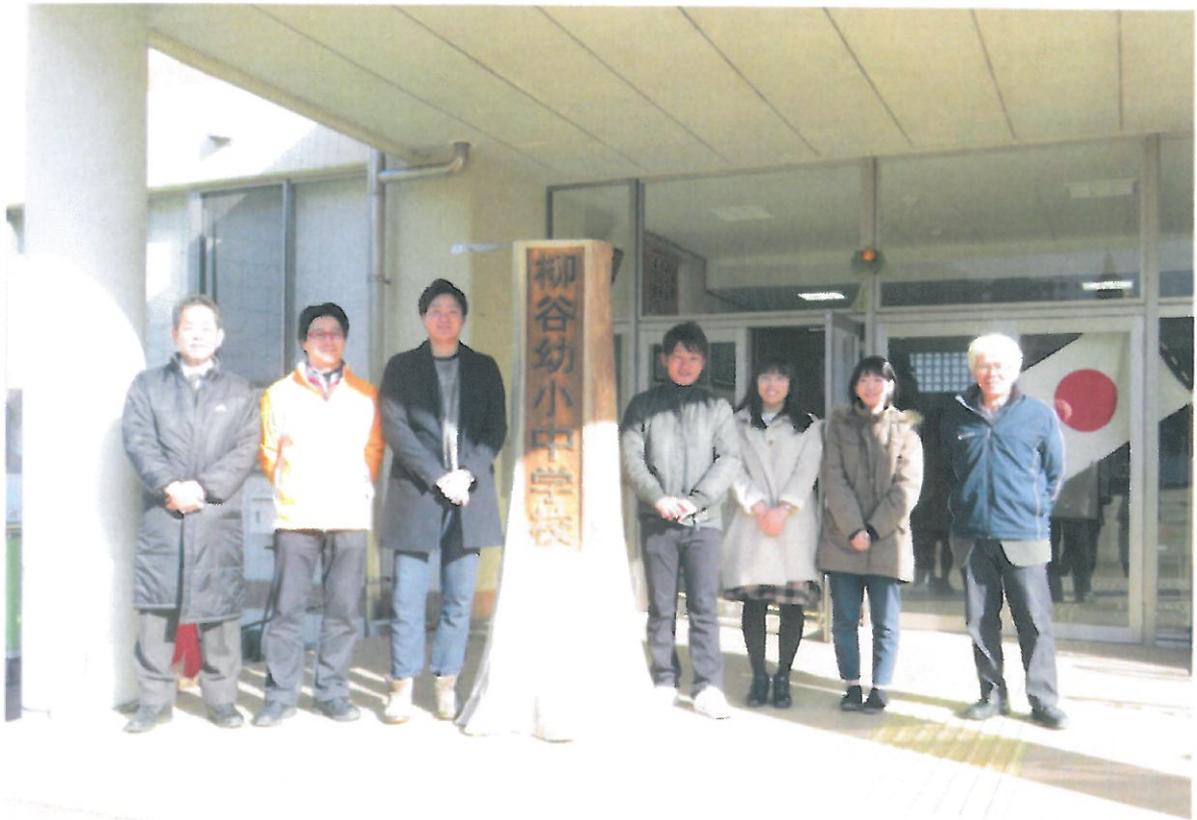
この後、愛媛新聞社の取材を受け、みんなでぜんざいを食べ、散会しました。

参加者は以下の13名でした。

卒業生4名、卒業生のご家族6名（お母様、配偶者、お子さんなど）、恩師3名

（卒業生は5名参加予定だったのですが、西谷出身のTさんは、乗るはずだった飛行機便が「悪質な爆破予告」によりフライト中止となり、急遽欠席せざるを得なくなりました。お母様が代理で参加してくださいました。また、西谷出身のTさんとYさんはお仕事のため欠席でしたが、メッセージを寄せてくれました。さらに、平成19年度に在職していた先生方全員からもメッセージを頂戴いたしました。）

関係の皆様、誠にありがとうございました。心よりお礼申し上げます。



10年前の自分に「再会」

旧柳谷中
卒業生 タイムカプセル開封

久万高原

久万高原町柳井川の柳谷小学校で2日、旧柳谷中学校の卒業生4人が約10年前に埋めたタイムカプセルを開封し、学校生活を懐かしんだ。



集まったのは2007年度の卒業生。卒業記念として学校に贈った高さ約2分の丸太の表札に、写真や未来の自分に宛てた手紙などを埋め込んでいた。

卒業生や当時の教員ら13人が表札の底部を開封。将来の夢などについて書いた手紙を発表し、思い出の写真を見せ合って中学時代に思いをはせた。堀雄大さん(25)は「卒業後は

タイムカプセルを取り出し、中学時代を懐かしんだ卒業生ら

集まる機会がなかったが、みんな元気でうれしい。作文を読んで笑

い、楽しかった」と話した。

当時の担任で、タイムカプセルを提案した中村一弘さん(43)は「これからも自分の良さを忘れない大人でいてほしい」とエールを送った。(織田龍郎)

柳谷中学校

平成19年度卒業生 同窓会

(タイムカプセル開封式)



平成30年 1月 2日(火)

柳谷小学校 (旧柳谷中学校)



柳谷中学校校歌

作詞 松本 健
作曲 岡崎賢次郎

一 たたなづく四国のやまなみ
ひだ深く
みどりいろこきこの丘に
雄々しくたてる学舎は
若きえいちをみがくその
ああわれら
われらが柳谷中学校

二 悠久の流れを秘めて
今日もゆく
青く水澄む黒川の
清気をうける学舎は
理想のひとみもゆるその
ああわれら
われらが柳谷中学校

三 つづらおるけわしき山路
はるけくも
希望の空へ続く丘
朝霧はれる学舎は
愛と誠のみつるその
ああわれら
われらが柳谷中学校

